事例4・類例 副作用歴・アレルギー歴を見逃したために起こったインシデント,アクシデント事例

関係者	内容	実例の結果	最悪のシナリオ
複合	以前血圧・意識レベル低下を起こしたメチロン<スルピリン>を、医師が指示し、看護師も確認せずにそれを注射してしまった.		過度の血圧低下からショック に至り死亡.
医師·歯科医師	ヨードアレルギーのある患者に対してヨードを含む造影剤の 使用が指示された.	不明.	急性のショックにより死亡.
	術後疼痛にアセトアミノフェンとジクロフェナクの2種を処方したが、喘息の既往が確認されたため後者を中止指示. しかし看護師がこれに気づかなかった.		喘息発作を起こし患者が死 亡.
看護師·准看	シプロキサン<シプロフロキサシン>注を初めて投与する患者において皮内テストの施行を忘れた.	副作用等の問題は生じなかった.	ショック症状を起こし死亡.
医師・歯科医師	ペニシリンアレルギーのある肺炎患者に対してペントシリンくピペラシリンナトリウム>2gの点滴を指示. 看護師もそのまま点滴.		

【出典】

東京都医療安全管理体制支援事業緊急事例報告(http://www.tmsia.org/),

日本医療機能評価機構ヒヤリハット事例情報データベース(http://www2.hiyari-hatto.jp/hiyarihatto/index.jsp),

医薬品医療機器総合機構事例集(http://www.info.pmda.go.jp/info/idx-iryouanzen.html),

ナーシング 2003:23 (11).